

舟山やすえ氏、善戦およばず!

連合推薦比例候補者は、9名中6名の当選にとどまる

7月4日公示、7月21日投開票の第23回参議院議員選挙は、自民党が65議席を獲得し、公明党と合わせると参議院において過半数を大きく超える議席を獲得しました。衆議院でも3分の2を越す議席数であり、巨大な与党が誕生しました。一方、民主党は惨敗を喫し17議席の確保にとどまり、非改選議席と合わせても59議席へと落ち込みました。

連合山形は、第7回執行委員で、山形選挙区において舟山やすえ氏(みどりの風・現職)を支持し、必勝に向けて闘うことを決定して闘いを進めましたが、善戦及ばず、当選には至りませんでした。全国で唯一自民党を推薦せず舟山康江氏を推薦した山形県農協政治連盟、民主党山形県連、連合山形など非自民のグループが選対を組み、戦った選挙戦。自民党は、連日大臣クラスの重鎮を山形に送り込み、安倍総理は二度も自民党推薦候補の応援に来るほど、舟山つぶしに躍起でした。自民党は、支援表明した吉村知事に「自民党への敵対とみなす」と発言し、また、JA山形にも「今後の陳情は受け付けない」などと恫喝を続けていました。そのような圧力の中、屈することなく戦いましたが、当選を果たせなかったことは非常に残念なことです。

また、比例代表選挙では、連合の推薦候補9名中6名の当選(自治労山形県本部推薦候補者も当選)にとどまり、残念な結果となりました。

今回の選挙で、国民は安倍政権に大きな権力を与えましたが、アベノミクスは大きなリスクを抱えており、また、これから私たち働く者に関わる労働者保護規制の緩和が進められようとしています。私たちは、与党の暴走を許さず、国民生活の底上げを図る政策にするように全力で取り組んでいかなければなりません。「働くことを軸とする安心社会」を実現すべく、団結してがんばろう!



山形県選挙区開票結果

舟山 康江	252,040	(みどりの風 現)
当 大沼 瑞穂	272,779	(自民 新)
太田 俊男	33,718	(共産 新)
白鳥 良太	7,193	(諸派 新)

連合推薦比例候補者結果

当選 磯崎哲史(自動車総連)、浜野喜史(電力総連)、相原久美子(自治労)、
神本美恵子(日教組)、吉川沙織(情報労連)、石上俊雄(電機連合)、
惜敗 川合孝典(UAゼンセン)、定光克之(JP労組)、轟木利治(基幹労連)
※自治労山形県本部推薦 又一征治(社民) 当選

2013「山形県中央メーデー」を開催

4月27日（土）山形市霞城公園ソフトボール場を会場に、あいにくの小雨の中、2013「山形県中央メーデー」が盛大に開催され、1,700名を超える組合員と家族が参加しました。

東日本大震災から2年が過ぎた今年のメーデーは、「一震災からの復興・再生—主役は働くあなたです！みんなでつくろう！働くことを軸とする安心社会」をメインスローガンとして開催されました。式典に先立ち「山形市第二公園」からスタートしたデモ行進では、参加者たちが「格差社会をなくせ」「暮らしの底上げを」など労働条件改善の要求を書いたプラカードを持ちながら訴えていました。

式典で挨拶に立った大会実行委員長の大泉連合山形会長は、「民主党政権から自民政権へと中央の政治状況は一変したが、連合は、どのような政権に対しても、国民の生活を良くするための政策を求め行動していく。わたしたちの生活と権利を守るためには、安倍政権と対峙して、参議院選挙を闘わなければならない。」と力強く訴えました。

来賓として、吉村県知事、瀧井山形副市長、近藤民主党県連会長、広谷社民党県連代表代行が挨拶をされました。式典後には、震災被災地の物産を景品とした「お楽しみ大抽選会」や「軽スポーツ」、「アンパンマンショー」などが行われ、会場では、岩手県、宮城県、福島県より震災被災地支援のための出店が並び、「絆」を深める1日となりました。



各地区のメーデー



酒田飽海地区メーデー



鶴岡田川地区中央メーデー



最上地区メーデー



北西村山地区メーデー



天童地区メーデー



上山地区メーデー



米沢地区メーデー



南陽・東置賜地区メーデー



西置賜地区メーデー

地方交付税削減反対！ 「地方切り捨て反対総決起集会」を開催

4月20日（土）、山形市第二公園を会場に「地方切り捨て反対総決起集会」が連合山形、山形県公務労協の共催で開催されました。

会場には約500名の組合員が集まり、「政府が国会に提出した地方交付税削減案が住民サービスの低下や地方切り捨てにつながる」として、「地方公務員の給与引き下げを前提とした地方交付税の減額を行わないよう政策として訴える」特別決議を採択し、多くの市民にアピールをしました。



「地方交付税削減反対キャラバン」行動を実施！ 自治体首長、商工会議所・商工会への要請書提出



要請書を手わたす小口副会長

4月15日～17日にかけて、連合山形は県内全自治体首長と商工会議所・商工会に対し、「地方切り捨てにつながる地方公務員給与削減反対に関する要請」キャラバン行動を連合山形6地協を中心に公務労協と共同で実施しました。

政府は、地方公務員の給与を国家公務に準じて引き下げするため、国が各地方自治体に配分する地方交付税の給与関係費を削った予算案を国会に提出し、これにより、県や市町村の主要な財源である地方交付税を一方向的に削るという前例のない強制的な手法にでました。連合山形は、地域経済に与える影響が大きいなどとし、国に対して反対するよう自治体等へ要請しました。

参院選勝利！

「暮らしの底上げ実現集会」を開催

連合山形は、5月28日（火）大手門パルズにおいて、『参院選勝利！「暮らしの底上げ実現集会」』を開催し、現在の安倍政権による労働に関する規制緩和の動きに断固反対する連合山形の姿勢を明確に示すとともに、参院選の必勝に向け開催されました。

連合本部の南雲事務局長が基調講演し、「労働組合は、働く人たちとその家族の生活を守るため、政治と向き合う必要がある。政治活動を通じて、その実現をはかっていくためにも参院選で勝たなければならない。」と訴えました。

比例推薦候補者の勝利に向け、山形の構成組織から自動車総連佐藤篤志議長、電機連合井上正則事務局長、電力総連齋藤健会長、基幹労連臺丸谷淳委員長、情報労連土門正典事務局長、J P 労組渡邊貴志山形中央支部書記長が決意表明しました。

私たちは、安倍政権による働く者の犠牲の上に描かれた成長戦略や労働者保護ルールの改悪に断固反対し、連合の政策をすべての組合員と共有するとともに、職場や地域とともに働きともに暮らす多くの仲間の力を結集し、将来の希望につながる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、社会的なうねりをつくり出していこう！



基調講演する連合 南雲事務局長

第32回地方委員会を開催

連合山形は、6月5日（水）大手門パルズにおいて、第32回地方委員会を開催し、昨年11月に開催した第25回年次大会以降の活動報告と、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざした2013年度下期の活動方針について決定しました。

また、働く者の声が再び国政に反映されるよう、7月の参議院選挙での組織内候補者・支持候補者全員の当選のため、連合山形加盟組織・地域協議会の組合員一人ひとりが持てる力のすべてを結集し、全力で勝利に向けて取り組むことを誓い合いました。



〈出席地方委員からの質問・意見〉

県教組 庄司地方委員

- 地方交付税削減阻止キャラバンおよび、地方切り捨て反対総決起集会の取り組みに対し、連合山形構成組織をはじめ各地域協議会の皆様に協力いただいたことへの御礼。
- 山教協として求める教育政策を、山形県の2013年度予算に要請いただいたことへの御礼。
- 非常勤について、働く者の仲間として、同一価値労働同一賃金として取り組んでいかなければならないが、生活できないくらいに賃金が低く、待遇が悪い。人事委員会にも意見しているが、扱ってもらえない。このような中で働く労働組合もない人たちの為に、地域の中の連合として「なんでも労働相談ダイヤル」で見える活動をお願いする意見。
- 安倍政権の国防軍の考え方について、非常に危険な方向へ向かおうとしていることから、県教組としても啓発し対応する報告。



自治労 船山地方委員

- 地域公共サービスを守る観点での県総合支庁分庁舎の統合について、当該地域協議会からの協力により、各自治体に要請を行っていただいたことに対する御礼と、今後も公共サービスを低下させないよう更なる取り組みを行うことの報告。
- 地方公務員の賃金の削減を目的とする地方交付税削減について、自治労山形県本部が中心となり取り組みをすすめているが山形県も厳しい状況となっている。今の政治状況が変わらなければ、今後も地方の切り捨て政策が行われる懸念があるため、連合山形・各地域協議会に対し引き続き協力をお願いする意見。



高教組 高橋地方委員

- 高齢者の介護支援制度について、育児支援制度より進んでいないと考えられることから、国や自治体に対し介護制度の強化の要請をお願いする意見。
- 労働教育の強化について、山形大学の寄付講座や労福協の労働教育支援事業等の取り組みに対し、今後も継続した取り組みをお願いする意見。
- 新社会人に対する「なんでも労働相談ダイヤル」について、幅広いPRのお願い。



新庄最上地協 渡辺特別委員

- 新庄最上地協専従事務局長配置への協力に対する御礼と、今後、組織課題へ取り組みを強化していくことの報告。
- 東日本大震災復興支援の取り組みについて、昨年度、被災地において地協独自で支援を実施したが、被災地では、まだまだ多くの支援を必要としていることから、今後とも継続した取り組みをお願いする意見。



「東日本大震災被災者支援カンパ」に、347万558円！ 組合員のみなさま、ありがとうございました！

東日本大震災から2年以上が経過しましたが、未だ復興への道は険しく、被災者の方々は、今もなお慣れない地での生活を余儀なくされています。

連合は、発災直後からカンパやボランティア派遣などの支援を行ってきましたが、連合山形の継続した取り組みとして、被災地の地方連合会の要望などを踏まえ、引き続き支援カンパを実施してきました。構成組織組合員の皆さまから、多くのカンパが寄せられました。カンパ金は、震災孤児・遺児の育英基金や県内への避難者支援などに贈られます。ありがとうございました。

- ◎実施期間 2012年6月～2013年1月末 まで
- ◎カンパ金 3,470,558円

「最低賃金の大幅引き上げを求めよう！」 街頭で署名活動

連合山形は、5月23日（木）、29日（水）、6月12日（水）、山形市香澄町の山交ビル前で最低賃金の大幅引き上げと遵守を求める街頭キャンペーンを行い、街宣車からの訴えと、街頭における署名活動を行いました。

現在、山形地方最低賃金審議会が開催され、今年度の山形県の最低賃金額を決める審議がされています。山形県の現在の最低賃金は時給で654円で、1年間働いても130万円程度しかない金額です。連合で試算したリビングウェイジ（単身者の最低生計費をクリアする賃金水準）では、山形県は890円。236円も差があります。連合山形は、街頭署名活動を行い、生活できる水準への最低賃金の大幅引き上げを求める県民の声を山形地方最低賃金審議会に届ける取り組みを行っています。

毎回、50筆近い署名が集まり、多くの方が関心を寄せています。時給670円で働いているというパートの女性は、「夫も契約社員で二人合わせてやっとの生活です。将来への不安の毎日です。」と切実に訴えながら、署名していました。



山形労働局長に 「最賃の大幅引き上げ」を要請

— 2万1000筆の署名を渡す —

7月22日、連合山形は、山形県最低賃金の実効ある水準への改善を図るため、山形労働局に要請行動を行いました。要請書とともに、これまでに連合山形構成組織・県民の皆様から頂いた20,911筆の署名を山形労働局長（代理：大根労働基準部長）へ手交し、最低賃金の大幅引き上げを訴えました。

「職場から始めよう運動」に取り組み、 非正規労働者の処遇改善を！

非正規労働者は、2043万人と初めて2000万人を突破し、全労働者の38.2%と過去最大を更新しました。その処遇改善が社会的な問題になっています。

連合山形は、2010年9月に非正規労働センターを設置し、非正規労働者の処遇改善等への取り組みを展開しておりますが、具体的な取り組みを各職場で行おうと、連合が進めている「職場から始めよう運動」の学習会を3月26日（火）大手門パルズで開催しました。

学習会では、連合本部非正規労働センターの寺田弘総合局長より「非正規労働者に関する取り組み」と題し、「職場から始めよう運動」をあげ、非正規労働者の現状と今後の連合としての考えかたと取り組みについて講演していただきました。

また、「非正規労働者の職場での組織化」について、U Aゼンセンマックスバリュ東北労働組合の我妻真知子中央執行委員の取り組み事例が紹介されました。



講演する寺田非正規労働センター総合局長

「働く女性の労働相談ダイヤル」に多くの女性が相談!

「セクハラ」という言葉が広く社会的に定着した今でも、「性的な冗談を言われて精神的に苦痛」などの相談が依然と寄せられており、また、「妊娠・出産によって就業継続をあきらめなければならない」などの「マタニティーハラスメント」の事例もみられます。連合山形は、労働者の不安に対して早い段階で適切なアドバイスを行うとともに、企業側に労働諸法令の遵守を広く訴え、働く女性のニーズに対応するために、5月27日(月)～28日(火)、「働く女性の労働相談ダイヤル」を実施しました。



2日間の相談件数は14件で、賃金関係、有給休暇などの労働時間関係、パワハラなどの差別関係が多くありました。育休後賃金が下げられた相談や、妊娠中だが体調がすぐれない時や健診時に休みがもらえないという相談、上司の暴言等によるパワハラの相談があり、対応についてアドバイスしました。

「働く女性の労働相談ダイヤル」集計結果

実施期間 6/18~19	労働組合関係	労働契約関係	賃金関係	労働時間	雇用関係	社保関係	差別等	その他
相談件数 計14件	0件	2件	4件	3件	1件	1件	3件	0件
比率	0%	14.3%	28.6%	21.4%	7.14%	7.14%	21.4%	0%

主な具体的相談内容

No	性別	雇用形態	分類	相談内容
		業種		
1	女性	正社員 学習支援業	賃金	育休から復帰したら賃金が15%カットされた。経営状況が厳しいとのことだったが、ハローワークの新規募集欄には、同じ職種なのにカットされていない金額で出されている。
2	女性	正社員 サービス業	パワハラ	上司が、営業成績が悪いと、「脳ナシ!」「いつでもクビにしてやる」と怒鳴り散らすなどパワハラで悩んでいる。定年後再雇用になった上司で、東北6県担当なのだが、親密な女性がいる山形ばかりに来て暴言を吐いている。その女性には何も言わない。

太田産商労働組合が結成されました!

今年の3月9日、鶴岡市にある食肉加工販売会社の「太田産商(株)」に太田産商労働組合が結成されました。長時間労働の恒常化に対する悩みや有給休暇の取得回数などが賃金に反映されていることなどに対し、従業員の中からさまざまな不安の声が上がっていました。そのような状況を改善し、安心して働き続けることのできる職場をつくりたいとの思いで、労働組合が結成されました。結成大会で、委員長に就任した阿部勇記さんは、「私たちは、会社と健全な労使関係を確立し、明るく働きやすい職場と豊かで安定した生活を求めていきます。」と力強く決意を述べていました。

太田産商労働組合は、れんごう山形ユニオン加盟。組合員33名。



あいさつに立つ
阿部委員長

2013年度

「連合山形活動家養成講座」の受講者を募集します！

今年度の活動家養成講座の日程が決まりました。多くの組合員の参加をお待ちしております。受講希望者は、各構成組織へお申し込みください。なお、8月28日は、公開講座となりますので、どなたでも参加できます。公開講座の参加費は無料です。

「連合山形活動家養成講座」募集要綱

- 趣 旨 労働組合運動の今後の方向について理解を深め、また、組合活動の実践に役立つ知識を得ることによって、連合、組合活動強化に結びつける。
各構成組織間の情報の交換や交流により、幅広い視野を持ち、企画実践に向けた力を養った人材を育成する。
- 主 催 連合山形 / (一社) 山形県経済社会研究所 (連合山形総合生活研究所)
- 会 場 大手門パルズ3F 山形市木の実町12-37
- 日 程

講 座 日	時 間	講 義 内 容
8/24 (土)	10:30~12:00	労働時間・休日、賃金 — 働くルール 特定社会保険労務士 若木 義寛
	13:00~14:20	改正重要労働関係法について 連合本部 雇用法制対策局次長 陳 浩展
	14:30~15:50	集団的労使関係の構築へ向けて 連合東京 組織局 古山 修
8/28 (水)	公開講座 18:00~19:30	「日本再考」の成長戦略 (アベノミクス) のゆくえ 連合総研 所長 薦田 隆成
8/31 (土)	10:40~12:00	正規労働と非正規労働 山形大学人文学部 准教授 阿部 未央
	13:00~14:20	「働くということー現代の労働組合」を考える 日本女子大学名誉教授 高木 郁朗
	14:30~15:50	「魅力ある労働組合にするには」 日本女子大学名誉教授 高木 郁朗
	16:00~18:00	修了式および懇親会

※ 講師および内容について変更あった場合はご了承ください。

◆ 8月28日 (水) は公開講座となります。

安心して暮せる住まいを提供します！

安心

雪かきの心配無し！ 病院や買物も近くて便利！ 管理人24時間常駐！

安全

サービス付き高齢者向け住宅 **ガーデンテラス七日町**

(有料老人ホームとは違い、個室のプライバシーが保たれた住まいです)



イメージ



1Fロビー

随時、見学受付中！

まずは、ご覧ください！

ご契約はじめ、お手続き等サポート致します！ご相談ください♪



山形県住宅生協
山形県労働者住宅生活協同組合

お問い合わせ <http://www.yjs.or.jp/gt/> ガーデンテラス七日町 検索

営業日/月~土 (日・祝は除きます) 午前9:00~午後5:00

0120-32-6878



ZENROSAI NEWS

30th Anniversary 世代を超えて、安心をつなぐ。

こくみん共済

キッズタイプ	総合タイプ
キッズワイドタイプ	総合2倍タイプ
キッズ満期金付プラン	大型タイプ
傷害安心タイプ	生きる安心タイプ
医療タイプ	シニア医療タイプ
医療安心タイプ	シニア総合タイプ
がん保障プラス	シニア傷害安心タイプ
終身医療5000	まさか 検索

全労済は、各社を中核とした体制の構築として共済事業を拡大。組合員の方々の安心とよりある暮らしを応援しています。生活資金をお支拂いしながら、蓄財・補償・医療の総合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

今日、「まさか」について考えよう。



全労済山形県本部 (山形県勤労者共済生活協同組合)

〒990-0827 山形市城南町1-18-22
TEL 023-646-4666

中央支所 〒990-0827 山形市城南町1-18-22 TEL 023-646-4666	酒田支所 〒998-0843 酒田市千石町2-13-16 TEL 0234-23-3160	鶴岡支所 〒997-0033 鶴岡市泉町8-73 TEL 0235-23-6100
新庄支所 〒996-0084 新庄市大手町5-6 TEL 0233-23-5995	米沢支所 〒992-0012 米沢市金池3-2-7 TEL 0238-22-6065	長井支所 〒993-0006 長井市あら町5-36 TEL 0238-83-6035

おかげさまで10周年



どんなときも そばに それが、ろうきん

東北ろうきん 誕生から10年
支えていただいたみなさまに感謝の気持ちをお伝えします

東北の明るい未来に向かって
これからもみなさまと共に歩んでいきます

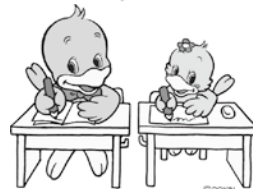
9/20 ライフプランセミナー開催!

参加無料!

日頃ご愛顧をいただいております皆様へ10年間の「感謝の気持ち」をお伝えするとともに、「はたらく人のための福祉金融機関」としての役割発揮を目指し、将来を担う若い世代の資産形成の一助として「ライフプランセミナー」を下記のとおり実施いたします。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加下さいませよう宜しくお願い申し上げます。

セミナー
テーマ

20代から始める
「バラ色老後のデザイン術」 講師 山崎 俊輔 氏



- 【日 時】 2013年9月20日(金) 18:00 ~ 20:00
- 【場 所】 大手門パルス (山形市木の実町12-37)
- 【定 員】 100名 【参加費】 無 料
- 【お申込み】 各支店にお申込書を準備しております。また、東北ろうきんホームページからもダウンロードが可能です。お申込書ご記入後、山形県本部へFAX (023-642-4129) いただくか、最寄りの支店にご持参下さい。
- 【参加特典】 山崎俊輔講師著「お金の知恵は45歳までに身につけなさい」をプレゼント!

2013年8月1日現在



詳しくはお近くのろうきん窓口、またはフリーダイヤルまでどうぞ。
東北労働金庫山形県本部

☎ **0120-1919-62**
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>